

頸部回旋(嚥下した後に)



まっすぐの姿勢で飲み込む
※少しあごを引く

のどの機能が低下している側を
向き、もう一度つばを飲み込む
※少しあごを引く

効果：

飲食物をのどの働きが良い方へ導く

↓
誤嚥したり、のどに残ったりする
のを減らす

さん

もう一度飲み込む時には

側をむきましょう